

令和6年1月能代市議会臨時会

# 市長説明要旨



本日は、令和6年1月能代市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には何かとお忙しい中、御出席をいただき、まことにありがとうございます。

提出議案の説明に先立ち、令和6年能登半島地震への対応について御報告申し上げます。

令和6年1月1日午後4時10分に発生した地震は、最大震度7を観測したほか東日本大震災以来となる大津波警報が発表され、家屋の倒壊や津波等により、石川県を中心に甚大な被害が発生いたしました。本市においても、津波注意報が発表されたことから、防災行政無線等により沿岸部から離れるよう避難の呼びかけを行ったところであります。

被災地では、今なお余震が続いている状況であり、多くの方々が不安な日々を過ごされていることと存じます。このたびの地震により犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

被災地支援の取組といたしましては、応急対策職員派遣制度に基づき総務省から要請を受けた秋田県からの依頼により、1月24日から27日までの期間、家屋被害認定調査に従事するため新潟市に職員1名を派遣したほか、被災地から応援要請を受けた日本水道協会からの依頼により、2月24日から27日までの期間、給水活動を行うため石川県珠洲市及び七尾市に職員4名と給水車を派遣することとしております。

また、日本赤十字社秋田県支部で受付している災害義援金について市ホームページで協力を呼びかけているほか、市庁舎内に日本赤十字社災害義援金募金箱を設置しております。

市といたしましては、今後も関係機関と協力・連携しながら被災地の支援に努めてまいります。

単行議案について御説明いたします。

能代市手数料条例の一部改正は、戸籍法及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、戸籍事務に係る手数料を追加しようとするものであります。

次に、令和5年度能代市一般会計補正予算案の概要について御説明いたします。

まず、歳入の主なものとしては、国庫支出金において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加、県支出金において、農地・農業用施設災害復旧費補助金を計上したほか、市債において、農地・農業用施設災害復旧債を追加しております。

次に、歳出の主なものについて御説明いたします。

民生費において、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費 2 億 3 0 2 万 4 千円の追加、農林水産業費において、物価高騰対応畑作拡大重点支援事業費補助金 1 億円を計上したほか、農地・農業用施設災害復旧支援事業費補助金 2, 2 2 0 万円を追加しております。土木費において、公園環境整備事業費 1, 5 1 9 万 1 千円を計上し、災害復旧費において、農地等災害復旧事業費 2 億 5, 3 6 7 万 7 千円、道路河川災害復旧事業費 3, 2 0 4 万 9 千円を追加しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は 6 億 3, 7 8 5 万 9 千円となり、これを 1 2 月補正後の既定予算に加えますと一般会計の総額は 3 5 8 億 3, 8 0 9 万円となります。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。

